A 表現 (歌唱) ア、イ (ア) (イ)、ウ (ア)

音楽Iワークシート		《この道》を歌おう	教科書 『MOUSA 1』	P.35 《この道》 P.36 《この道》徹底調査! P.39 日本語の歌詞の歌い方 P.98 日本音楽の流れ P.153 西洋音楽の用語と記号	
	氏名			評価	

- ① 《この道》(数P.35) の詩を朗読し演奏を聴いて、次の問いに答えよう。
 - 1) 《この道》の詩を完成させよう。[主]

2)	詩を読んで、	想像した情景や感じ取った	こと、詩の形式な	どについて気付いたこ	とを書こう。[知/思・判・表]
----	--------	--------------	----------	------------	-----------------

_			-

3) 演奏を聴いて、その印象や気付いたこと、感じ取ったことなどを書こう。[M·判·表]

_	
- [
- 1	
- 1	
- 1	
- 1	
- 1	
- 1	
- 1	
- 1	
- 1	
- 1	
- 1	
- 1	

- ② 《この道》(教 P.35) について、次の問いに答えよう。
 - 1) **《**この道》について、次の文章を完成させよう。(数 P.35、P.98 参照) [知]

《この道》の詩は、()	によるもので	5.	夏	に旅した北海道の情景と、幼い頃の記憶を重ね	て	書か
れたといわれている。作曲したの	は	() .	で、	彼は東京音楽学校で教育を受け、() (の手
法を用いて芸術的な音楽作品をつ	<	った。					

2) 楽譜に示されている用語・記号の名称と意味を確認しよう。(数 P.153 参照) [知]

用語・記号	名称	意味	用語・記号	名称	意味
p					
			mf		
Ī			pp		
Ī			•		

③ 「日本語の歌詞の歌い方」(数 P.39) を読み、次の文章を完成させよう。[知]

日本語の歌を歌うときには、()を意識して明瞭に発音	することが大切	だが、そのことを意識する
あまり、逆に()を強調しす	ぎたり、硬い発音になった	りしないよう気	を付ける。なるべく自然な
() を意識しながら、言葉の	() に気を配って	て歌う。	
日本語の歌詞を美しく歌う発音するたる	めには、「ガ行」の() と ()を区別して歌うことか
大切である。語頭や数字、強調するときは()、それ以外は() にな	る。例えば、《この道》の詩の
「花が咲いてる」の「が」は()	である。		

- ④ 《この道》(教 P.35) を歌おう。
 - 1) 演奏を聴いたり歌ったりしながら、言葉の抑揚と旋律との関わりなど歌詞や音楽から気付いたことや感じ取ったことを下の表に書こう。[思·朝·表/主]
 - 1)で書いたことを手がかりに、どのように歌いたいかを話し合ったり歌い試したりしながら考え、下の表に書こう。
 [思・村・表/主]

歌詞や音楽から気付いたことや感じ取ったこと	どのように歌いたいか (表現の工夫)
例: 前奏の同音連打の部分は静かに歩いているような感じがする。	例:前奏の連打音を引き継ぐように静かに歌い始めたい。

- 3) 話し合ったことや考えたことをもとに、表現を工夫して歌おう。[技/思·判·表/主]
- 4) 歌って感じたことや考えたこと、ほかの人の演奏を聴いてよいと思ったところなどを書こう。[思・判・表/主]